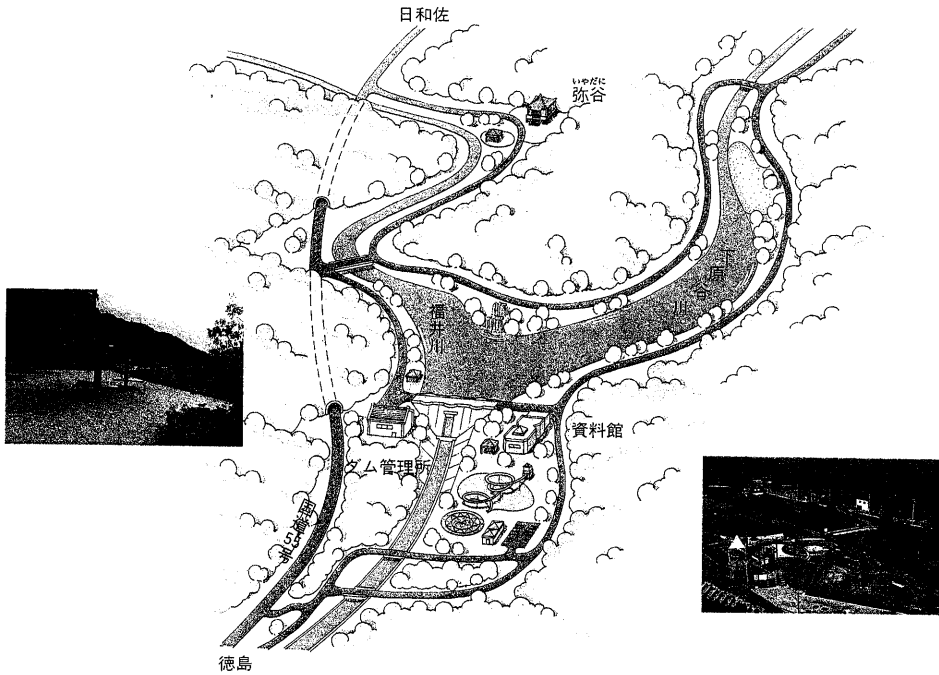
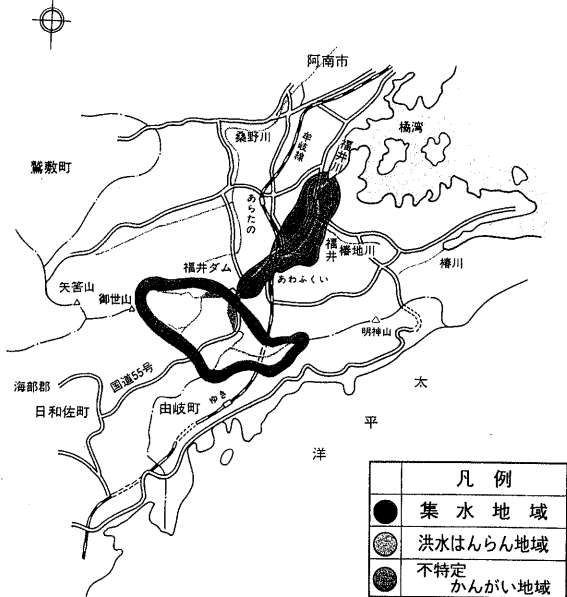


周辺整備マップ



福井川・福井ダム流域一覧図



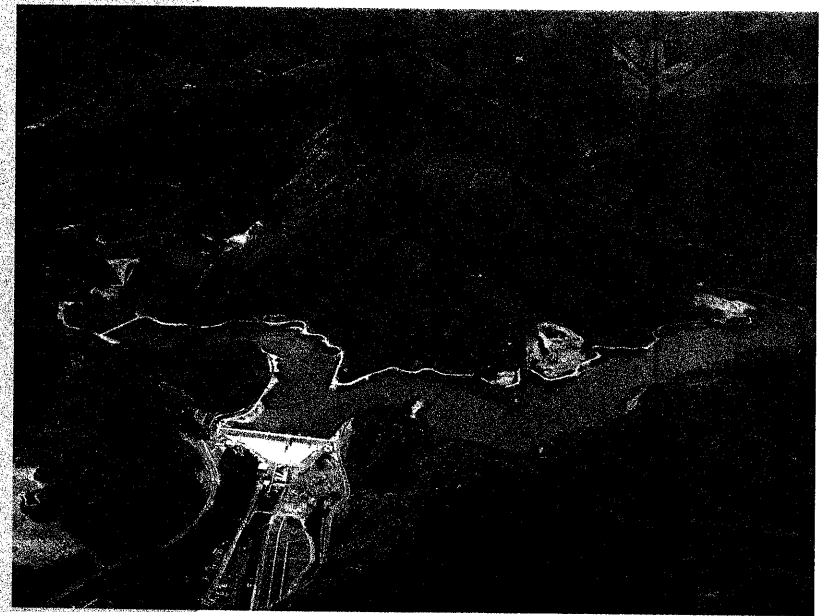
福井ダム管理所

徳島県阿南市福井町鉦打
☎0884-34-2100

福井川水系 福井ダム

福井川水系

福井ダム



徳島県
阿南土木事務所

福井ダムの概要

福井川は、阿南市と海部郡の境に源を發し、阿南市福井町を貫流して橋瀨に注ぐ流路延長14km、流域面積33.7km²の二級河川です。

福井ダムは、河口より約8kmで、ダム上流の集水面積が15km²と、およそ福井川の間地点にあります。

この流域は、徳島県においても多雨地域であり、台風期以外でも他地域に例を見ない豪雨があり、急峻な山地からの水の出は速く、鉄砲水となります。特に、昭和20年代のたびかさなる大雨により、被害が発生し、昭和27年3月22日には時間雨量167mmという集中豪雨により、死者6名、被害家屋360戸、浸水農地111haという大きな被害が発生しています。

また、本川沿いの耕地は、かんがい用水を福井川に依存しており、しばしば用水不足を来しております。

福井川への治水投資は、昭和25～30年の災害助成事業のみで、河川の治水安全度は低いため、昭和28年に、中小河川改修による防災ダムを計画し、工事用道路等の一部工事を実施しましたが、水理計画見直しのため、昭和36年に休止しました。その後昭和42年に予備調査を再開してからは、次のような経緯で事業を進め、昭和56年から実施している中小河川改修事業と併せて、治水安全度の向上を図る計画です。

(建設事業の経緯)

昭和42年	予備調査開始	平成3年6月	本体コンクリート打設開始
昭和47年	実施計画調査開始	平成6年3月	本体完成
昭和54年	建設事業着手	平成6年11月	試験湛水開始
		平成7年6月	試験湛水終了
		平成8年3月	事業完了

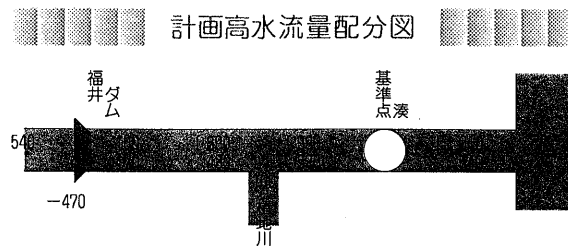
ダムの目的

1. 洪水調節

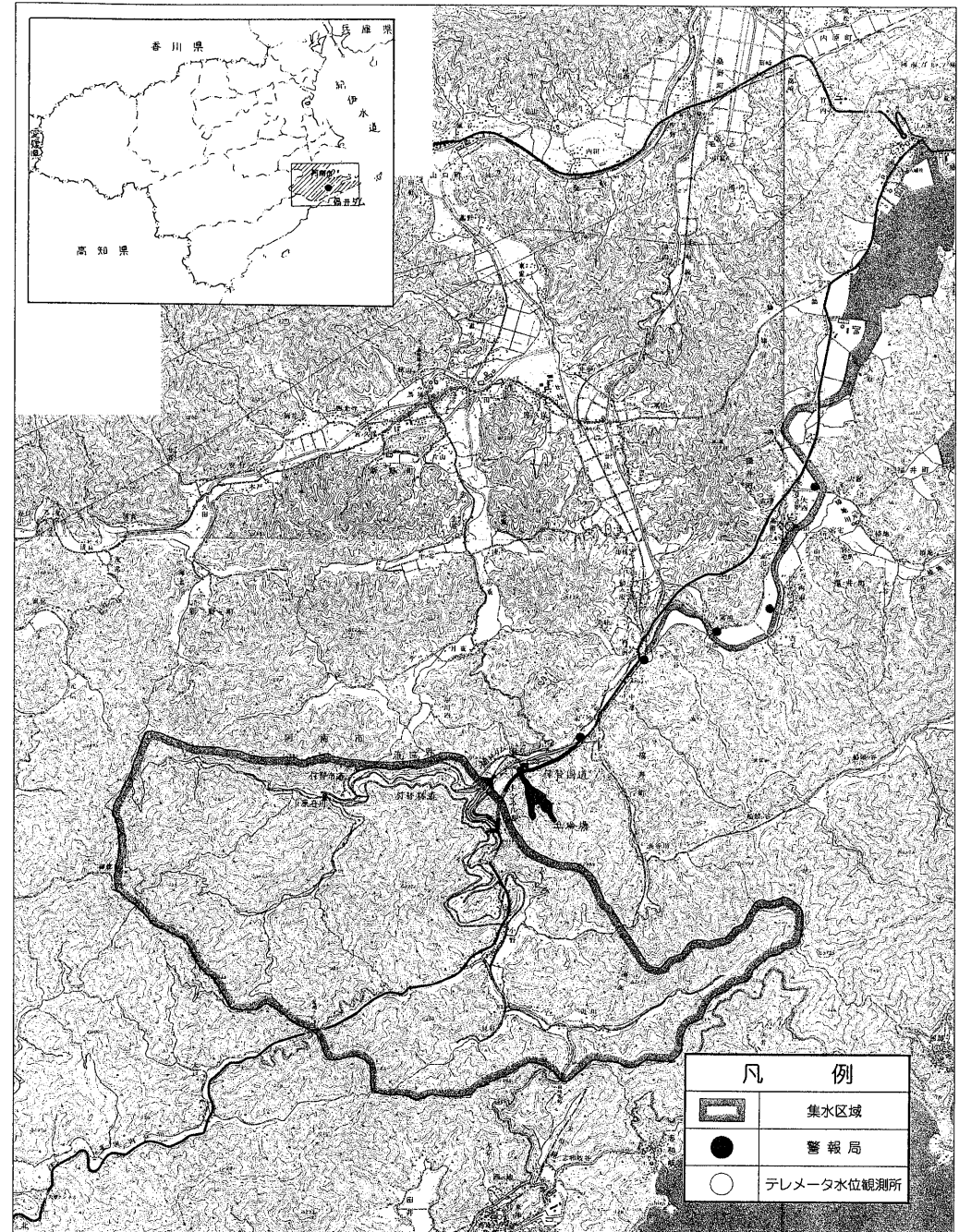
ダム地点の計画高水流量540m³/sのうち470m³/sの洪水調節を行い、ダム下流の洪水による被害の軽減を図ります。

2. 流水の正常な機能の維持

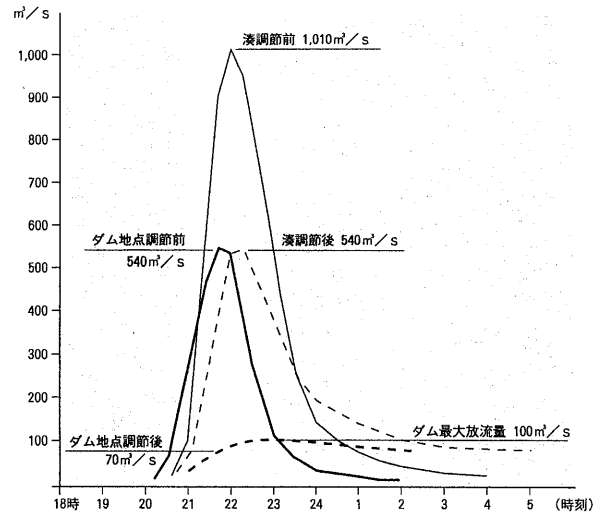
ダム地点下流沿岸の既得用水の補給を行うと共に、流水の正常な機能の維持と増進を図り、河川環境を保全します。



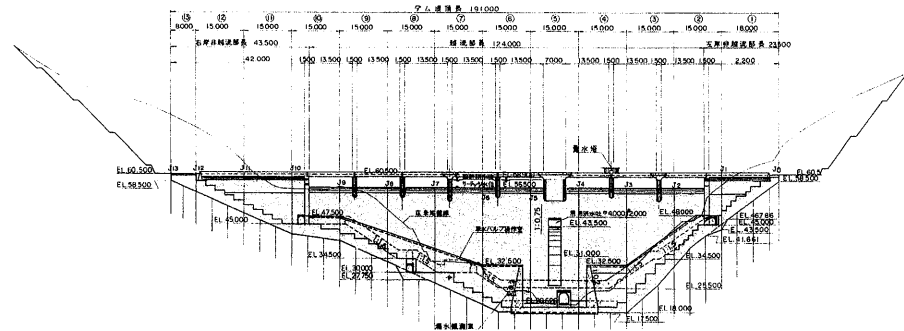
福井川流域概要図 (S=1/50,000)



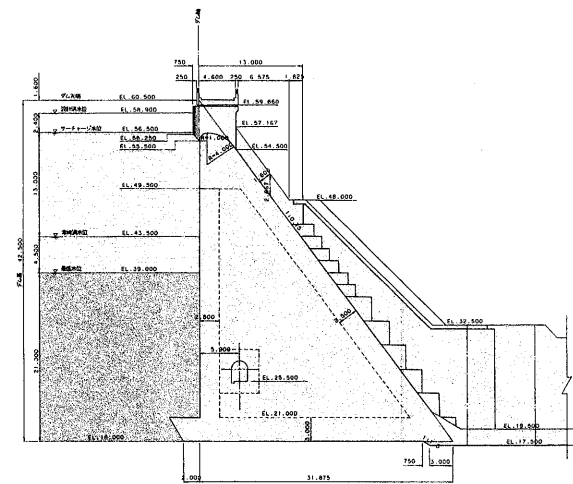
洪水調節図



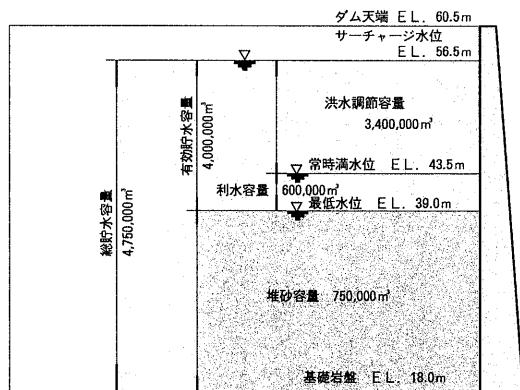
下流面図



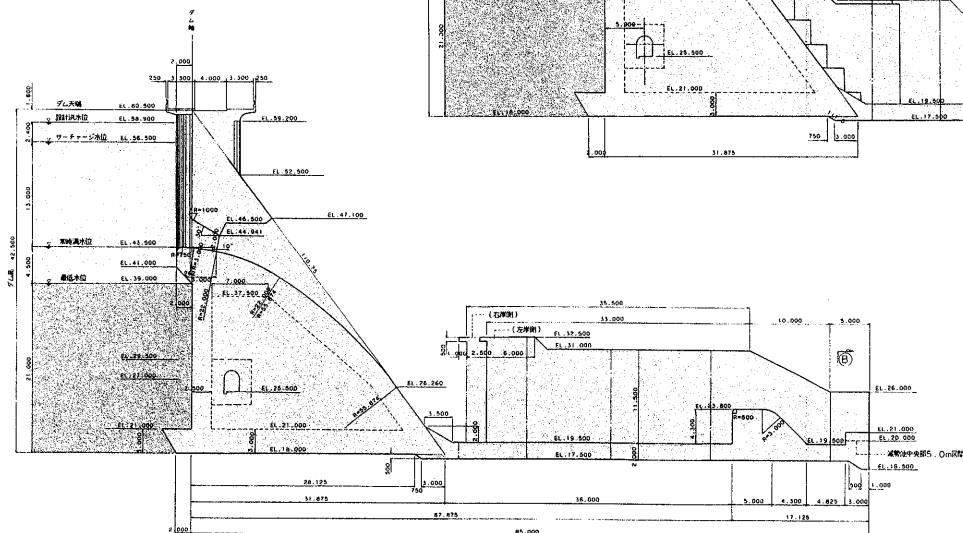
越流部標準断面図



貯水池容量配分図



非越流部標準断面図



ダム計画諸元

貯水池		ダム		補償概要	
集水面積	15km ²	型式	重力式コンクリート	土地	58ha
湛水面積	0.44km ²	地質	砂岩・泥岩	建物	住家 10戸 非住家 28棟
総貯水容量	4,750,000m ³	天端標高	E.L. 60.5m	道路	国道1.5km, 市道3km, 林道5.4km
洪水調節容量	3,400,000m ³	堤高	42.5m	総事業費	150億円
利水容量	600,000m ³	堤頂長	191.0m	工期	本体着工 平成2年3月 本体完成 平成6年3月
堆砂容量	750,000m ³	天端巾	4.5m		試験湛水
サーチャージ水位	E.L. 56.5m	勾配	上流面 鉛直		
常時満水位	E.L. 43.5m		下流面 1:0.75		
最低水位	E.L. 39.0m	堤体積	74,000m ³		

管理設備

1. 放流設備

洪水吐

常用洪水吐	オリフィスによる自然調節	高2.0m×幅4.0m×1門
非常用洪水吐	クレスト自由越流	高2.4m×幅13.5m×8門

選択取水設備

NO1	高圧スライドバルブ		
	φ400mm 取水口標高	E.L. 40.50m	河川維持用
NO2	高圧スライドバルブ		
	φ400mm 取水口標高	E.L. 37.50m	河川維持用
NO3	高圧スライドバルブ		
	φ700mm 取水口標高	E.L. 32.00m	非常放流用

放流設備

NO1	コーンスリーブバルブ	φ300mm	河川維持用
NO2	ジェットフローゲート	φ700mm	非常放流用

2. 電気設備

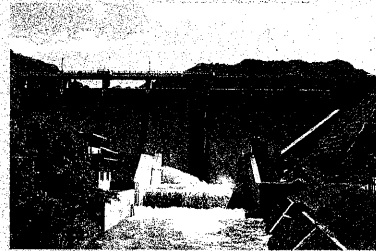
受電設備	6KV受電	350KVA
予備発電設備	D. E. 108PS	交流出力80KVA 210V
		自動起動 1台
無停電電源設備	10KVA	20分間使用可能

3. 管理用発電設備

最大出力	99KW	最大使用水量	0.7m ³ /S
水車形式	横軸単輪クロスフロー水車	回転速度	450rpm

4. ダム諸量処理装置

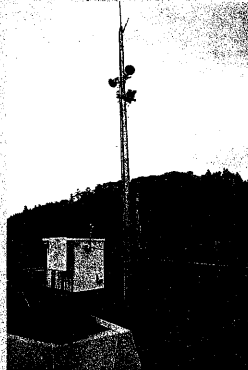
本装置は他装置と接続し、ダム放流制御システムを構成するもので、貯水位、流入量等のダム諸量の演算処理、バルブ放流のための設定取水深、設定放流量等の自動制御や放流演算処理をし、表示・警報・集計・記録を行います。また、定時観測及び機器異常、水理異常を検出した場合、阿南土木事務所の警報監視盤等に表示、または警報します。



非常用洪水吐より放流（試験放水時）



ダム諸量処理装置



警報局

5. 観測設備

雨量観測	テレメーター	1ヶ所（管理所）
水位観測	河川水位	1ヶ所（大西）
	貯水位	1ヶ所（正、副、2基）
堤体観測	漏水量、揚圧力	
濁度観測		1ヶ所（貯水池）
水温観測		1ヶ所（貯水池）
気象観測	気温、湿度、風向、風速、気圧	1ヶ所（管理所）
地震計	デジタル強震計	1台
	センサー	2ヶ所（ダム本体）

6. 無線通信設備

防災行政無線	移動局 出力 25W	2局
テレメータ・警報局	出力 0.1~10W	6局
中継局		1局（明神山）

7. 警報設備

警報局	サイレン AC100V 0.9KW	
	スピーカー 0.7KW×2台	6局
	（管理所・馬路・中連・羽広・実用・大西）	
警報立札		7ヶ所

8. 建物

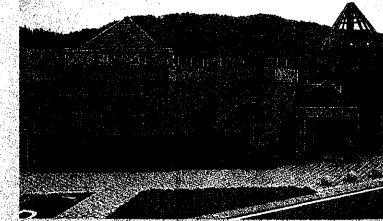
管理所	鉄筋コンクリート2階建	延280.62m ²
電気棟	鉄筋コンクリート平屋建	延78.00m ²
放流バルブ棟	鉄筋コンクリート平屋建	延138.60m ²
発電棟	鉄筋コンクリート	
	地上1階地下1階	延94.84m ²
艇庫	鉄骨平屋建	延77.47m ²
資料館	鉄筋コンクリート平屋建	延243.36m ²

9. その他

ダム監視用テレビカメラ・網場・艀船設備・焼却炉・警報車・貯水池巡視船



管理所



資料館



網場